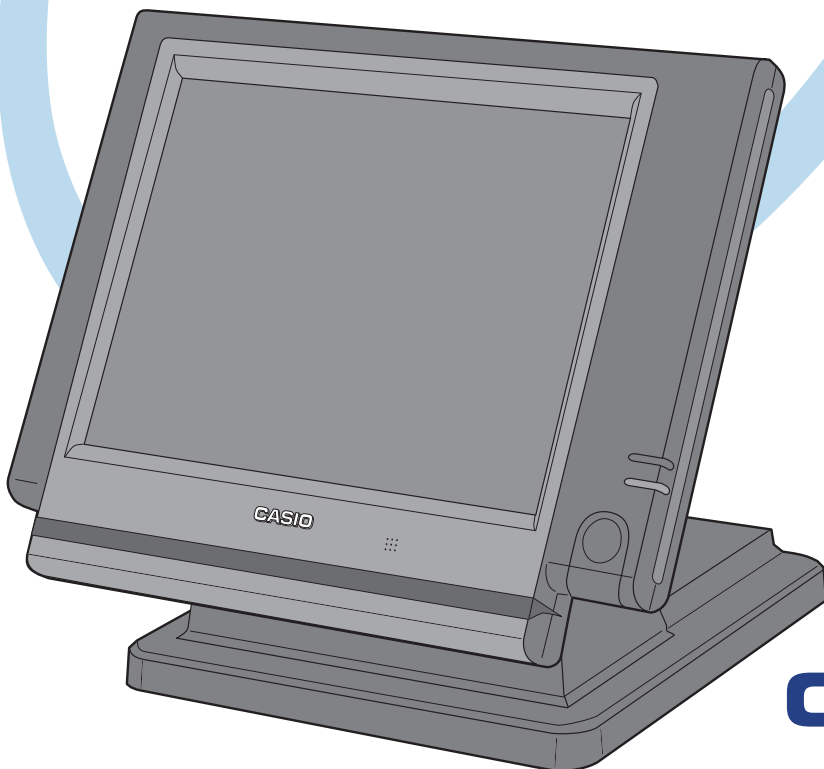
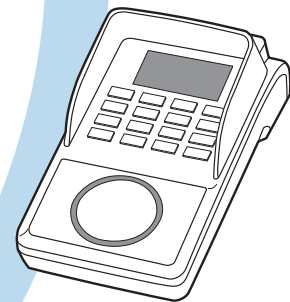


# ご利用ガイド レジスター設定ツール

OES 連動用 QT-6000



1. 本設定ツールの主な仕様

2. セットアップと環境設定

3. レジ側の設定

4. OES側の設定

**CXDNEXT**  
**CASIO**

はじめに .....	5
<b>1. 本設定ツールの主な仕様 .....</b>	<b>5</b>
<b>2. セットアップと環境設定 .....</b>	<b>6</b>
2.1 動作環境 .....	6
2.1.1 パソコン側 .....	6
2.2 レジ設定ツールのインストール方法 .....	6
2.3 レジ設定ツールの起動 .....	6
3.1 メイン画面 .....	7
3.2 <部門> .....	7
3.2.1 部門一覧 .....	7
<b>3. レジ側の設定 .....</b>	<b>7</b>
3.2.2 部門設定 .....	8
3.3 <PLU > .....	9
3.3.1 PLU 一覧 .....	9
3.3.2 PLU 設定 .....	9
3.4 <スキャンング PLU > .....	10
3.4.1 スキャンング PLU 一覧 .....	10
3.4.2 スキャンング PLU 設定 .....	11
3.5 時間帯別アイテム設定 .....	12
3.6 <グループ> .....	14
3.6.1 グループ一覧 .....	14
3.6.2 グループ設定 .....	14
3.7 <レシート / ジャーナル> .....	15
3.8 <レシート / メッセージ> .....	16
3.8.1 ロゴ / コマーシャル / ボトム .....	16
3.8.2 クーポン (ポイント) 券 .....	17
3.8.3 変更メッセージ .....	17
3.9 <領収書> .....	18
3.10 <点検 / 精算レポート> .....	19
3.10.1 印字・集計 .....	19
3.10.2 一括X / Z .....	20
3.10.3 一括X / Z設定 .....	21
3.11 <レジ担当者> .....	22
3.11.1 担当者一覧 .....	22
3.11.2 各担当者 .....	22

3.12 <客層> .....	23
3.12.1 客層一覧 .....	23
3.12.2 客層設定 .....	23
3.13 <全体設定> .....	24
3.14 <オンライン> .....	24
3.15 <取引キー> .....	25
3.15.1 取引キー一覧 .....	25
3.15.2 各取引キーが持つ設定 .....	25
3.15.3 現金、貸、券 .....	27
3.15.4 信 (クレジット、iD) .....	27
3.15.5 仮締め .....	28
3.15.6 キャラクタプリント .....	28
3.15.7 万円 .....	28
3.15.8 入金、出金、釣銭準備、回収 .....	29
3.15.9 プラス .....	29
3.15.10 マイナス、クーポン .....	30
3.15.11 %-、%+ .....	30
3.15.12 訂正 / 中止 .....	31
3.15.13 後レシート .....	31
3.15.14 #、# / 替 .....	31
3.15.15 客数 .....	32
3.15.16 アレンジ .....	32
3.15.17 通貨変換 .....	33
3.15.18 桁解除 .....	33
3.15.19 設定解除 .....	34
3.15.20 小計 .....	34
3.15.21 税抜き小計 .....	35
3.15.22 X .....	35
3.15.23 X/FOR .....	35
3.15.24 割り勘 .....	36
3.15.25 客層 .....	36
3.15.26 取引中止 .....	36
3.15.27 面切替 .....	37
3.15.28 テーブル変更 .....	37
3.15.29 ポイント値引き .....	37
3.16 <税テーブル> .....	38
3.17 <税予約テーブル> .....	39

3.18 ファイル.....	40
3.18.1 <新規作成> .....	40
3.18.2 <名前を付けて保存> .....	41
3.18.3 <開く> .....	41
3.18.4 <上書き保存> .....	41
3.18.5 <CSV 取込み> .....	42
3.18.6 <CSV 書出し> .....	44
3.19 <画像 / 音声> .....	45
3.19.1 サウンドの設定.....	45
3.19.2 グラフィックロゴの設定 .....	46
3.19.3 タッチキー画像の設定 .....	47

※ サンプル画面はWindows XP によるものです。

## はじめに

OES およびレジスター設定ツールは、OES とレジスターにパソコンから設定するツールです。本ツールは、OES 側 (QF-R10: ハンディターミナルとQF-11CB: コントローラーボックス) に関する設定をする部分とレジスター側に設定する部分とに分けることができます。

この文書ではレジスター側設定に関する事柄を記載しています。

OES 側の設定についての説明が必要な場合は、OES 側で (OES 設定ツールに入ってから) ヘルプボタンを押してください。

OES 側とレジスター側は互いに重複する内容のデータベースを使用しています。OES 側またはレジスター側で設定を行ったり、OES (コントローラーボックス) やレジスターから設定データを取り込んだ場合、双方 (OES 側とレジスター側のデータベース) の内容が一致しているか否かを自動的にチェックします。

もしデータベースが一致していない場合はアラートが出ますので、そのときは「OES/レジスタ設定マージ」機能を使用して、内容が一致するようにしてください。

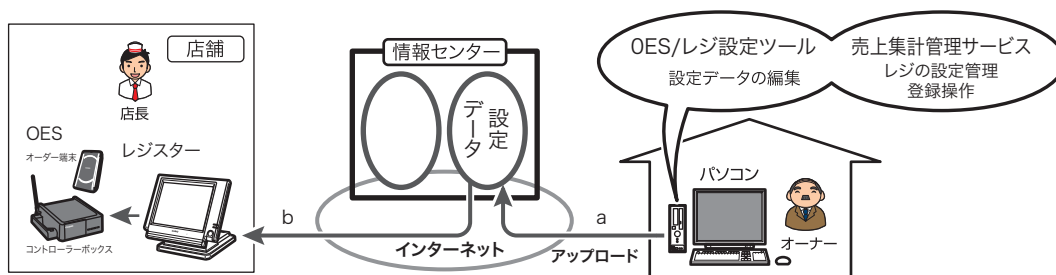
OES 設定ツールではQF-R10 (ハンディターミナル) へは直接に書込めません。PC で設定内容を変更された場合は設定終了後、必ず全てのハンディターミナルに設定データをダウンロードしてください。(ダウンロード方法はQF-R10 の資料をご参照ください)

## 1. 本設定ツールの主な仕様

レジスターとOES の情報センターからダウンロードされる設定データを、オーナー宅のパソコン上で編集します。

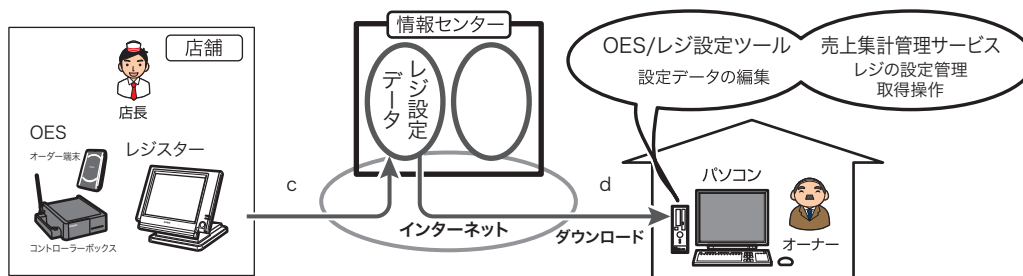
- ・レジ設定ツールは、「売上集計管理サービス」のストアページにある、「レジの設定管理」からダウンロード可能です。

パソコンで変更されたレジスタ/OES 設定データは、ストアページの「レジの設定管理」画面の登録操作で情報センターにアップロードされます (下図a参照)。アップロードされたレジスタ/OES 設定データは、レジスターの開設操作でレジスターとOES にダウンロードされ、設定変更されます (下図b参照)。



レジスタの設定データを店舗で変更した場合は、レジスタの設定データを情報センター経由で PC に送信することができます。設定データをレジスタから情報センターに送信するには、マスター更新を行いません。(下図c参照) それを情報センターから PC にダウンロードするには、ストアページの「レジの設定管理」画面の取得操作で行います (下図d参照)。

詳細に関しては、「売上集計管理サービス ご利用ガイド」をご参照ください。



## 1. 本設定ツールの主な仕様

## 2. セットアップと環境設定

## 3. レジ側の設定

## 4. OES側の設定

## 2. セットアップと環境設定

### 2.1 動作環境

#### 2.1.1 パソコン側

OS: Microsoft® Windows® XP / Vista / 7

##### 注意!

文字コードセットに関する注意:

本設定ツールは、Windows のマルチバイト文字セット(MBCS ANSI-932) で動作します。ワイド文字セット (Unicode)、および外字文字セットには対応していません。Windows のマルチバイト文字セット(MBCS ANSI-932) 以外の文字セットが入力された場合は、動作を保証しません。

ファイルパスに関する注意:

本設定ツールでは、最大255 バイトまでのファイルパスを処理することができます。255 バイトを超えるファイルパスが入力された場合、動作を保証しません。

ハードウェア: IBM PC/AT 互換機

CPU 使用しているOS のシステム要件以上

RAM 使用しているOS のシステム要件以上

ハードディスク空き容量 1GB 以上

ディスプレイ XGA (1024 x 768 ドット), High Color (16 ビット) 以上

マウスまたは、それに類するポインティングデバイス

CF カードリーダー/ライター

インターネットブラウザが動作し、インターネットに接続可能なパソコンをご使用ください。

### 2.2 レジ設定ツールのインストール方法

「売上集計管理サービス」のWeb 画面からインストーラファイルをダウンロードします。

ダイアログに従い、パソコン上で実行するとインストールされます。

### 2.3 レジ設定ツールの起動

本設定ツールを起動するには、[スタート]→[すべてのプログラム]→[CASIO レジ設定ツール]→[レジ設定ツール Ver.4.0]を選択します。

- ・ 設定データファイルを指定して起動した場合は、ファイルが開かれた状態でメインメニューが表示されます。
- ・ 起動時に設定ファイルを指定していない場合は、ファイルを開く画面が表示されます。設定データファイルを選択して【開く】をクリックすると、メインメニューが表示されます。
- ・ 設定データファイルを指定せずに起動する場合は、一旦【キャンセル】を押してから【新規作成】ボタンをクリックして、レジスタおよびOES の機種を設定してください。【OK】をクリックすると、メインメニューが表示されます。
- ・ 「ヘルプ」を画面に表示するには、Adobe Reader が必要です。

## 3. レジ側の設定

接続されたレジスタ種類や設定によって、メニューの一部がグレーアウトして設定できないこともあります。

### 3.1 メイン画面

ファイルメニューによってパソコン内部に作成された、レジスターの設定ファイルを編集します。

商品設定	商品名や単価などを設定します。
画像設定	サウンド、グラフィックロゴなどをレジ用データに変換をします。
印字設定	レシートや領収書、レポートなどの印字に関する設定をします。
その他設定	担当者の名前や担当者番号などを設定します。
基本設定	レジスターの基本的な動作や、取引キーの機能を設定します。
税金設定	税制が改定された場合の税率の変更や、税金関係の印字の設定をします。
OES 設定	OES (オーダーコントローラーおよびハンディ端末) の設定をします。(OES 設定を最初に起動するときは、ライセンス番号の入力が必要です)

- 各設定項目のアイコンは次ページ以降で説明します。それぞれのアイコンをクリックすると、それぞれの設定編集画面が開きます。



- 【開く】** 情報センターからダウンロードされた設定データファイルを開きます。
- 【新規作成】** レジスター (およびOES) の機種を指定し、新しく設定データファイルを作成します。
- 【名前を付けて保存】** 設定データファイルに名前を付けてパソコンに保存します。ファイル種別で部分PLU 設定データを保存することも可能です。(部分PLU 設定データは設定ツールでは使用できません)
- 【上書き保存】** 変更を行った設定データファイルを、ファイル名を変更することなく保存します。
- 【CSV 取込み】** CSV 形式の設定データをパソコン内部に取り込みます。
- 【CSV 書出し】** パソコン内部の設定データをCSV 形式で書き出します。
- 【終了】** 設定の編集結果をパソコン内に保存してレジ設定ツールを終了します。
- 【ヘルプ】** 「レジスター設定ツール OES連動用ご利用ガイド」のPDF (この文書) がご覧になれます。

**注意!** レジスターの設定内容とパソコン内部の設定データとの矛盾を回避するため、パソコンでレジスターの設定をする場合、最初にレジスターから設定データを読み込み、それを編集することをお勧めします。

**注意!** 旧モデルのファイルから変換されるファイルは、部門、PLU、スキャニングPLU、グループ、およびレジ担当者の「担当者設定を有効にする」と全体設定の「PLU 開始番号」の設定です。

**注意!** 横倍文字は以下の方法で設定します。全角文字を横倍にする場合：横倍にする文字を半角のアンダーバーで挟む (例：音B戸号 → 部\_\_門\_)。半角文字を横倍にする場合：横倍にする文字の前に半角のアンダーバーを付ける (例：PLU → \_P\_L\_U)

### 3.2 <部門>

#### 3.2.1 部門一覧

<部門>をクリックすると、部門の設定内容一覧を示します。

目的の部門をダブルクリックすると、その部門の設定画面 (3.2.2 部門設定の画面) を開きます。

メモリNo.	名称	単価	課税方式	最大桁制限	現金単品売り	マイナス単価	ゼロ単価	グループリンク
00001	部門001	¥	税テーブル1	無し	はい	はい	はい	ノンリンク
00002	部門002	¥	税テーブル1	無し	はい	はい	はい	ノンリンク
00003	部門003	¥	税テーブル1	無し	はい	はい	はい	ノンリンク
00004	部門004	¥	税テーブル1	無し	はい	はい	はい	ノンリンク
00005	部門005	¥	税テーブル1	無し	はい	はい	はい	ノンリンク
00006	部門006	¥	税テーブル1	無し	はい	はい	はい	ノンリンク
00007	部門007	¥	税テーブル1	無し	はい	はい	はい	ノンリンク
00008	部門008	¥	税テーブル1	無し	はい	はい	はい	ノンリンク
00009	部門009	¥	税テーブル1	無し	はい	はい	はい	ノンリンク
00010	部門010	¥	税テーブル1	無し	はい	はい	はい	ノンリンク
00011	部門011	¥	税テーブル1	無し	はい	はい	はい	ノンリンク
00012	部門012	¥	税テーブル1	無し	はい	はい	はい	ノンリンク
00013	部門013	¥	税テーブル1	無し	はい	はい	はい	ノンリンク
00014	部門014	¥	税テーブル1	無し	はい	はい	はい	ノンリンク
00015	部門015	¥	税テーブル1	無し	はい	はい	はい	ノンリンク
00016	部門016	¥	税テーブル1	無し	はい	はい	はい	ノンリンク
00017	部門017	¥	税テーブル1	無し	はい	はい	はい	ノンリンク
00018	部門018	¥	税テーブル1	無し	はい	はい	はい	ノンリンク
00019	部門019	¥	税テーブル1	無し	はい	はい	はい	ノンリンク
00020	部門020	¥	税テーブル1	無し	はい	はい	はい	ノンリンク
00021	部門021	¥	税テーブル1	無し	はい	はい	はい	ノンリンク
00022	部門022	¥	税テーブル1	無し	はい	はい	はい	ノンリンク
00023	部門023	¥	税テーブル1	無し	はい	はい	はい	ノンリンク
00024	部門024	¥	税テーブル1	無し	はい	はい	はい	ノンリンク
00025	部門025	¥	税テーブル1	無し	はい	はい	はい	ノンリンク
00026	部門026	¥	税テーブル1	無し	はい	はい	はい	ノンリンク

**[印刷]** 部門の一覧を印刷します。

開始メモリ番号と終了メモリ番号を入力して、印刷範囲を指定することもできます。

**[検索]** 検索ウィンドウが開きます。メモリ番号や名称で検索が可能です。

**[変更]** 目的の部門の行を指定して **[変更]** をクリックすると、その部門の設定画面を開きます。

**[戻る]** 前の画面に戻ります。

### 3.2.2 部門設定

部門名や単価などを設定します。

**名称** 半角20文字 (全角10文字) 以内

※1 営業日の途中で名称を変更するとその日の集計データは、変更前の名称での売上も変更後の名称の売上として売上集計されます。

**単価** 6桁以内

**課税方式** 消費税計算に使用する税テーブルを指定します。(＜税テーブル＞の項目を参照してください)

**最大桁制限** 数字の打ち間違えを防ぐため、設定した桁数より大きい単価を入力して登録することを禁じます。

**現金単品売り** 食券発行など、その部門を登録しただけでレシートを発行し、取引を終了するために単品現金売りの設定をします。

**マイナス単価** 定額のクーポン券などの登録のため、登録金額が常に負で処理されます。この設定をすると、通常の商品登録には使えません。

**ゼロ単価** サービス商品などの登録のため、0円で登録されます。

**グループリンク** グループリンク先一覧から、この部門が集計される商品分類 (グループ) を指定します。

**チケット枚数** この部門を登録したときに発行されるチケット枚数を指定します。

**キャッシュリンク(1)-(3) 印字** チケットを発行するプリンタを指定します。

**[初期設定に戻す]** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、お買い上げのときの状態に戻します。

**[確定]** この画面の中で行なった設定内容を有効にして、前の画面に戻ります。

**[キャンセル]** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、前の画面に戻ります。

## 3.3 < PLU >

### 3.3.1 PLU 一覧

<PLU> をクリックすると、PLU の設定内容一覧を示します。

目的の PLU の行をダブルクリックすると、その PLU の設定画面 (3.3.2 PLU 設定の画面) を開きます。

メモNo.	名称	単価	種別	属性	課税方式	品番PLU	最大桁制限	マージ単価
00001	PLU00001	¥0	通常	メイン	税テーブル	いいえ	無し	いいえ
00002	PLU00002	¥0	通常	メイン	税テーブル	いいえ	無し	いいえ
00003	PLU00003	¥0	通常	メイン	税テーブル	いいえ	無し	いいえ
00004	PLU00004	¥0	通常	メイン	税テーブル	いいえ	無し	いいえ
00005	PLU00005	¥0	通常	メイン	税テーブル	いいえ	無し	いいえ
00006	PLU00006	¥0	通常	メイン	税テーブル	いいえ	無し	いいえ
00007	PLU00007	¥0	通常	メイン	税テーブル	いいえ	無し	いいえ
00008	PLU00008	¥0	通常	メイン	税テーブル	いいえ	無し	いいえ
00009	PLU00009	¥0	通常	メイン	税テーブル	いいえ	無し	いいえ
00010	PLU00010	¥0	通常	メイン	税テーブル	いいえ	無し	いいえ
00011	PLU00011	¥0	通常	メイン	税テーブル	いいえ	無し	いいえ
00012	PLU00012	¥0	通常	メイン	税テーブル	いいえ	無し	いいえ
00013	PLU00013	¥0	通常	メイン	税テーブル	いいえ	無し	いいえ
00014	PLU00014	¥0	通常	メイン	税テーブル	いいえ	無し	いいえ
00015	PLU00015	¥0	通常	メイン	税テーブル	いいえ	無し	いいえ
00016	PLU00016	¥0	通常	メイン	税テーブル	いいえ	無し	いいえ
00017	PLU00017	¥0	通常	メイン	税テーブル	いいえ	無し	いいえ
00018	PLU00018	¥0	通常	メイン	税テーブル	いいえ	無し	いいえ
00019	PLU00019	¥0	通常	メイン	税テーブル	いいえ	無し	いいえ
00020	PLU00020	¥0	通常	メイン	税テーブル	いいえ	無し	いいえ
00021	PLU00021	¥0	通常	メイン	税テーブル	いいえ	無し	いいえ
00022	PLU00022	¥0	通常	メイン	税テーブル	いいえ	無し	いいえ
00023	PLU00023	¥0	通常	メイン	税テーブル	いいえ	無し	いいえ
00024	PLU00024	¥0	通常	メイン	税テーブル	いいえ	無し	いいえ
00025	PLU00025	¥0	通常	メイン	税テーブル	いいえ	無し	いいえ
00026	PLU00026	¥0	通常	メイン	税テーブル	いいえ	無し	いいえ

- [印刷]** PLU の一覧を印刷します。  
開始メモリ番号と終了メモリ番号を入力して、印刷範囲を指定することもできます。
- [検索]** 検索ウィンドウが開きます。メモリ番号や名称で検索が可能です。
- [時間帯別アイテム選択]** 時間帯別アイテムウィンドウが開きます。  
※売上集計管理サービスEX 加入時に利用します。
- [変更]** 目的の PLU の行を指定して **[変更]** をクリックと、その PLU の設定画面を開きます。
- [戻る]** 前の画面に戻ります。

### 3.3.2 PLU 設定

商品名や単価などを設定します。

**名称** 半角20文字 (全角10文字) 以内

※1 営業日の途中で名称を変更するとその日の集計データは、変更前の名称での売上も変更後の名称の売上として売上集計されます。

**単価** 6桁以内

**種類** 通常： 普通のメニューとして使用します  
メッセージ： 厨房連絡用メッセージ (取り皿追加など) 用に使用します  
現金単品売り： 前売り食券など、そのアイテムを登録しただけで取引を終了します

**属性** メイン： 普通のメニューとして使用します  
有料修飾： (トッピングなどの) 有料の付加メニューに使用します  
無料修飾 (長)： (焼き方などの) 無料の付加メニューに使用します  
無料修飾 (短)： (先/同/後などの) 無料の半角2文字 (全角1文字) の付加メニューに使用します  
※メインに設定した PLU と各修飾 PLU のひも付けは OES 側で設定します。

**課税方式** 消費税計算に使用する税テーブルを指定します。( <税テーブル> の項目を参照してください )

**品番PLU** 「品番PLU」は単価が変わることがある商品を PLU に指定する場合に使用します。品番PLU は通常の PLU と異なり、PLU 番号を指定しただけでは登録されず、単価を入れて「金額」キーを押すことで登録されます。

**最大桁制限** 数字の打ち間違いを防ぐため、設定した桁数より大きい単価を入力して登録することを禁じます。

**マイナス単価** 定額のクーポン券などの登録のため、登録金額が常に負で処理されます。この設定をすると、通常の商品登録には使えません。

**ゼロ単価** サービス商品などの登録のため、0円で登録されます。

**奉仕料計算対象** 奉仕料の計算対象とするか否かを規定します。

**部門リンク** 部門リンク先一覧から、この PLU (商品) が集計される商品分類 (部門) を指定します。

1. 本設定ツールの主な仕様

2. セットアップと環境設定

3. レジ側の設定

4. OES側の設定

**チケット枚数** このPLU を登録したときに発行されるチケット枚数を指定します。

**キッチンプリンタ(1)-(3) 印字** チケットを発行するプリンタを指定します。

設定

メモリNo. 00001

名称 PLU0001

単価 0 円

種別  通常  メッセージ  現金単品売り

属性  メイン  有料修飾  無料修飾(長)  
 無料修飾(短)  メイン(加算禁止)

課税方式  税テーブル1  税テーブル2  非課税  
 税テーブル3  税テーブル4  
税テーブル1: 内税5%

品番PLU  はい  いいえ

最大桁制限 無し

チケット枚数 無し

マイナス単価  はい  いいえ

ゼロ単価  はい  いいえ

奉仕料計算対象  はい  いいえ

部門リンク 部門099

グループリンク /リンク

キッチンプリンタ(1)印字  はい  いいえ

キッチンプリンタ(2)印字  はい  いいえ

キッチンプリンタ(3)印字  はい  いいえ

ヘルプ 初期設定に戻す 確定 キャンセル

**[初期設定に戻す]** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、お買い上げのときの状態に戻します。

**[確定]** この画面の中で行なった設定内容を有効にして、前の画面に戻ります。

**[キャンセル]** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、前の画面に戻ります。

**注意!**

※売上集計サービスの時間帯別速報 (部門別) をご利用の場合は、部門リンク設定が必要です。

## 3.4 <スキャンング PLU >

### 3.4.1 スキャンング PLU 一覧

<スキャンングPLU >をクリックすると、スキャンングPLU の設定内容一覧を示します。

目的のスキャンングPLU をダブルクリックすると、その設定画面 (3.4.2 スキャンングPLU 設定の画面) を開きます。

メモリNo.	バーコード	名称	単価	種別	属性	課税方式	品番PLU	最大桁制
00301	00000000000000	PLU00301	¥0	通常	メイン	税テーブル1	しりえ	無し
00302	00000000000000	PLU00302	¥0	通常	メイン	税テーブル1	しりえ	無し
00303	00000000000000	PLU00303	¥0	通常	メイン	税テーブル1	しりえ	無し
00304	00000000000000	PLU00304	¥0	通常	メイン	税テーブル1	しりえ	無し
00305	00000000000000	PLU00305	¥0	通常	メイン	税テーブル1	しりえ	無し
00306	00000000000000	PLU00306	¥0	通常	メイン	税テーブル1	しりえ	無し
00307	00000000000000	PLU00307	¥0	通常	メイン	税テーブル1	しりえ	無し
00308	00000000000000	PLU00308	¥0	通常	メイン	税テーブル1	しりえ	無し
00309	00000000000000	PLU00309	¥0	通常	メイン	税テーブル1	しりえ	無し
00310	00000000000000	PLU00310	¥0	通常	メイン	税テーブル1	しりえ	無し
00311	00000000000000	PLU00311	¥0	通常	メイン	税テーブル1	しりえ	無し
00312	00000000000000	PLU00312	¥0	通常	メイン	税テーブル1	しりえ	無し
00313	00000000000000	PLU00313	¥0	通常	メイン	税テーブル1	しりえ	無し
00314	00000000000000	PLU00314	¥0	通常	メイン	税テーブル1	しりえ	無し
00315	00000000000000	PLU00315	¥0	通常	メイン	税テーブル1	しりえ	無し
00316	00000000000000	PLU00316	¥0	通常	メイン	税テーブル1	しりえ	無し
00317	00000000000000	PLU00317	¥0	通常	メイン	税テーブル1	しりえ	無し
00318	00000000000000	PLU00318	¥0	通常	メイン	税テーブル1	しりえ	無し
00319	00000000000000	PLU00319	¥0	通常	メイン	税テーブル1	しりえ	無し
00320	00000000000000	PLU00320	¥0	通常	メイン	税テーブル1	しりえ	無し
00321	00000000000000	PLU00321	¥0	通常	メイン	税テーブル1	しりえ	無し
00322	00000000000000	PLU00322	¥0	通常	メイン	税テーブル1	しりえ	無し
00323	00000000000000	PLU00323	¥0	通常	メイン	税テーブル1	しりえ	無し
00324	00000000000000	PLU00324	¥0	通常	メイン	税テーブル1	しりえ	無し
00325	00000000000000	PLU00325	¥0	通常	メイン	税テーブル1	しりえ	無し
00326	00000000000000	PLU00326	¥0	通常	メイン	税テーブル1	しりえ	無し

スキャンングPLU開始メモリNo.: 301 (この値は、「全体設定」画面で変更できます)

NFP全クリア 時間帯別アイテム選択(PLUと共通)

ヘルプ 印刷 検索 追加 変更 戻る

**[検索]** 検索ウィンドウが開きます。バーコードや名称で検索が可能です。

**[NFP 全クリア]** ネットワーク PLU アイテムをすべて通常アイテムにします。

**[追加]** 新規アイテムを追加するとき **[追加]** をクリックします。バーコードの入力画面が開きます。

**[時間帯別アイテム選択]** 時間帯別アイテムウィンドウが開きます。

※売上集計管理サービスEX 加入時に利用します。

**[変更]** 目的のスキャンングPLU の行を指定して **[変更]** をクリックすると、その設定画面を開きます。

**[戻る]** 前の画面に戻ります。

### 3.4.2 スキャンング PLU 設定

商品名や単価などを設定します。

<b>名称</b>	半角20文字 (全角10文字)以内 ※1 営業日の途中で変更するとその日の集計データは、変更前の名称での売上も変更後の名称の売上として売上集計されます。
<b>単価</b>	6桁以内
<b>種類</b>	通常： 普通のメニューとして使用します メッセージ： 厨房連絡用メッセージ (取り皿追加など)用を使用します 現金単品売り： 前売り食券など、そのアイテムを登録しただけで取引を終了します
<b>属性</b>	メイン： 普通のメニューとして使用します 有料修飾： (トッピングなどの)有料の付加メニューに使用します 無料修飾 (長)： (焼き方などの)無料の付加メニューに使用します 無料修飾 (短)： (先/ 同/ 後などの)無料の半角2文字 (全角1文字)の付加メニューに使用します
<b>課税方式</b>	消費税計算に使用する税テーブルを指定します。(＜税テーブル＞の項目を参照してください)
<b>品番PLU</b>	「品番PLU」は単価が変わることがある商品をPLUに指定する場合に使用します。品番PLUは通常のPLUと異なり、バーコードを指定しただけでは登録されず、単価を入れて「金額」キーを押すことで登録されます。
<b>最大桁制限</b>	数字の打ち間違いを防ぐため、設定した桁数より大きい単価を入力して登録することを禁じます。
<b>マイナス単価</b>	定額クーポン券などの登録のため、登録金額が常に負で処理されます。この設定をすると、通常の商品券には使えません。
<b>ゼロ単価</b>	サービス商品などの登録のため、0円で登録されます。
<b>奉仕料計算対象</b>	奉仕料の計算対象とするか否かを規定します。
<b>部門リンク</b>	部門リンク先一覧から、このアイテムが集計される商品中分類 (部門)を指定します。
<b>削除禁止</b>	該当アイテムの削除を禁止したいときに設定します。
<b>ノットアウンド PLU</b>	該当アイテムがノットアウンド PLU のときに設定されています。
<b>チケット枚数</b>	このPLUを登録したときに発行されるチケット枚数を指定します。
<b>キッチンプリント(1)-(3) 印字</b>	チケットを発行するプリンタを指定します。

- 【削除】** この画面の中のアイテムを削除にして、前の画面に戻ります。  
**【確定】** この画面の中で行なった設定内容を有効にして、前の画面に戻ります。  
**【キャンセル】** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、前の画面に戻ります。

#### 注意!

※売上集計サービスの時間帯別速報 (部門別)をご利用の場合は、部門リンク設定が必要です。  
 ※デフォルトの部門リンク設定はノンリンクです。

## 3.5 時間帯別アイテム設定

売上集計管理サービスEXの時間帯別速報・レポートを利用するときに、対象部門・商品を設定する機能です。時間帯別アイテムは最大300アイテムを指定することが可能です。部門、PLU、スキャニングPLUが指定可能です。

初期状態では計300アイテムが選択されています。

- ・部門01～部門30、部門99
- ・PLU00001～PLU00269

初期状態から変更する場合は、本機能を使って、対象部門・商品を選択します。

変更した設定は、売上集計管理サービスEXの「レジ設定」機能を使ってネットレジにダウンロードする必要があります。

**種別** にチェックマークを付けると、時間帯別アイテムとして設定されます。

**メモリNo.** 部門やPLUのメモリNo.を表示します。

**バーコード** スキャニングPLUのバーコードの値を表示します。

**名称** PLUやスキャニングPLUに設定された名前を表示します。

**部門リンク** PLUやスキャニングPLUに設定された部門リンクを表示します。

**グループリnk** PLUやスキャニングPLUに設定されたグループリnkを表示します。

**選択済み** にチェックマークが付いたアイテム数を表示します。

### 部門の表示例

種別	メモリNo.	バーコード	名称	部門リンク	グループリnk
<input checked="" type="checkbox"/>	00001	-	部門001	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>	00002	-	部門002	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>	00003	-	部門003	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>	00004	-	部門004	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>	00005	-	部門005	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>	00006	-	部門006	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>	00007	-	部門007	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>	00008	-	部門008	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>	00009	-	部門009	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>	00010	-	部門010	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>	00011	-	部門011	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>	00012	-	部門012	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>	00013	-	部門013	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>	00014	-	部門014	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>	00015	-	部門015	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>	00016	-	部門016	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>	00017	-	部門017	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>	00018	-	部門018	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>	00019	-	部門019	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>	00020	-	部門020	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>	00021	-	部門021	-	-

### PLUの表示例

種別	メモリNo.	バーコード	名称	部門リンク	グループリnk
<input checked="" type="checkbox"/>	00001	0000000000000000	PLU00001	部門99	-
<input checked="" type="checkbox"/>	00002	0000000000000000	PLU00002	部門99	-
<input checked="" type="checkbox"/>	00003	0000000000000000	PLU00003	部門99	-
<input checked="" type="checkbox"/>	00004	0000000000000000	PLU00004	部門99	-
<input checked="" type="checkbox"/>	00005	0000000000000000	PLU00005	部門99	-
<input checked="" type="checkbox"/>	00006	0000000000000000	PLU00006	部門99	-
<input checked="" type="checkbox"/>	00007	0000000000000000	PLU00007	部門99	-
<input checked="" type="checkbox"/>	00008	0000000000000000	PLU00008	部門99	-
<input checked="" type="checkbox"/>	00009	0000000000000000	PLU00009	部門99	-
<input checked="" type="checkbox"/>	00010	0000000000000000	PLU00010	部門99	-
<input checked="" type="checkbox"/>	00011	0000000000000000	PLU00011	部門99	-
<input checked="" type="checkbox"/>	00012	0000000000000000	PLU00012	部門99	-
<input checked="" type="checkbox"/>	00013	0000000000000000	PLU00013	部門99	-
<input checked="" type="checkbox"/>	00014	0000000000000000	PLU00014	部門99	-
<input checked="" type="checkbox"/>	00015	0000000000000000	PLU00015	部門99	-
<input checked="" type="checkbox"/>	00016	0000000000000000	PLU00016	部門99	-
<input checked="" type="checkbox"/>	00017	0000000000000000	PLU00017	部門99	-
<input checked="" type="checkbox"/>	00018	0000000000000000	PLU00018	部門99	-
<input checked="" type="checkbox"/>	00019	0000000000000000	PLU00019	部門99	-
<input checked="" type="checkbox"/>	00020	0000000000000000	PLU00020	部門99	-
<input checked="" type="checkbox"/>	00021	0000000000000000	PLU00021	部門99	-

## 【印刷】

時間帯別アイテムの一覧を印刷します。印刷範囲は全てを指定することも、リンク部門を指定することもできます。

## 【検索】

検索ウィンドウが開きます。バーコードや名称で検索が可能です。

## 【反転項目を選択】

反転表示したアイテムを時間帯別アイテムに設定します。

## 【反転項目を解除】

反転表示したアイテムを時間帯別アイテムから解除します。

## 【戻る】

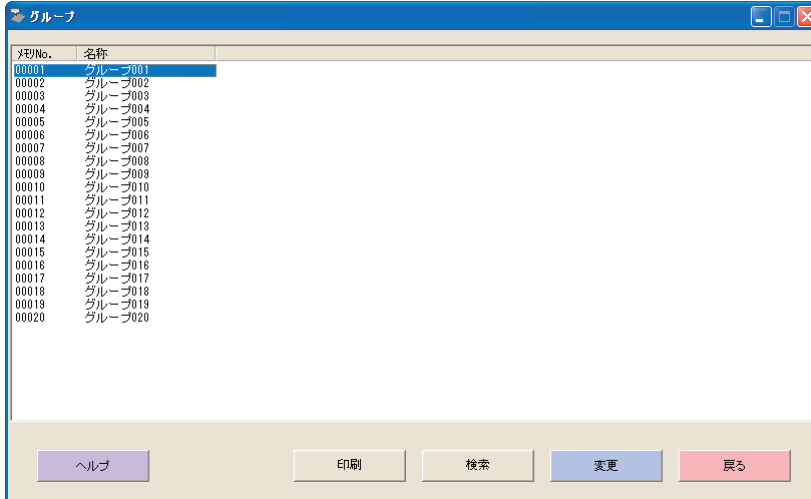
前の画面に戻ります。

## 3.6 <グループ>

### 3.6.1 グループ一覧

<グループ>をクリックすると、グループの設定内容一覧を示します。

目的のグループの行をダブルクリックすると、そのグループの設定画面 (3.6.2 グループ設定の画面) を開きます。



**【印刷】** グループの一覧を印刷します。

開始メモリ番号と終了メモリ番号を入力して、印刷範囲を指定することもできます。

**【検索】** 検索ウィンドウが開きます。メモリ番号や名称で検索が可能です。

**【変更】** 目的のグループの行を指定して **【変更】** をクリックすると、そのグループの設定画面を開きます。

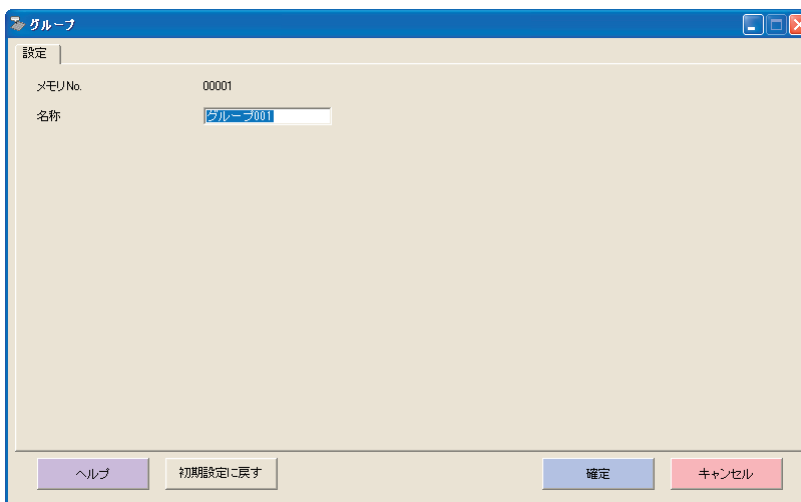
**【戻る】** 前の画面に戻ります。

### 3.6.2 グループ設定

グループ名を設定します。

**名称** 半角20文字 (全角10文字) 以内

※1 営業日の途中で名称を変更するとその日の集計データは、変更前の名称での売上も変更後の名称の売上として売上集計されます。



**【初期設定に戻す】** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、お買い上げのときの状態に戻します。

**【確定】** この画面の中で行なった設定内容を有効にして、前の画面に戻ります。

**【キャンセル】** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、前の画面に戻ります。

### 3.7 <レシート/ジャーナル>

レシート/ジャーナルの印字に関する設定を行ないます。

年号	印字/ 表示する暦を西暦か和暦か規定します。
時刻	時刻の印字/ 非印字の切り替えをします。
24 時間制/12 時間制	時刻を24 時間制にするか/12 時間制にするかの切り替えます。
一連番号	一連番号の印字/ 非印字を切り替えます。
買上点数	買上点数の印字/ 非印字を切り替えます。
レシートを縦倍印字する	レシートを縦倍文字で印字するか/ 標準文字で印字するかを切り替えます。
ジャーナルへ日付	ジャーナルへの日付を印字するか/ 印字しないかを切り替えます。
ジャーナルへ登録明細	ジャーナルへ登録明細を印字するか/ 印字しないかを切り替えます。



- 【初期設定に戻す】** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、お買い上げのときの状態に戻します。
- 【確定】** この画面の中で行なった設定内容を有効にして、前の画面に戻ります。
- 【キャンセル】** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、前の画面に戻ります。

1. 本設定ツールの主な仕様

2. セットアップと環境設定

3. レジ側の設定

4. OES側の設定

## 3.8 <レシート/メッセージ>

レシート・メッセージの印字に関する設定を行ないます。「ロゴ/コマーシャル/ボトム」「ポイント券」「変更メッセージ」の3つのタブがあります。

### 3.8.1 ロゴ/コマーシャル/ボトム

- ロゴメッセージ**                      ロゴメッセージにグラフィックロゴに設定した内容を印字するか、テキスト印字するか規定します。
- コマーシャルメッセージ**            コマーシャルメッセージの内容と印字/非印字を規定します。
- ボトムメッセージ**                    ボトムメッセージの内容と印字/非印字を規定します。
- 住所・電話番号**                      レシートに印字される、最大で3行のメッセージ（住所と電話番号に使用）の設定をします。電子店名スタンプに設定した内容を印字することも可能です。
- 乗算個数の印字**                      <X/日時>キーで乗算登録を行なった場合の、個数を示す印字文字を設定します。  
半角2文字（全角1文字）
- 買上点数の印字**                      買上点数を示す印字文字の設定を行ないます。半角8文字（全角4文字）

- [プレビュー]**                      印字されるレシートの簡易的なプレビューを表示します。
- [初期設定に戻す]**                  この画面の中で行なった設定内容を無効にして、お買い上げのときの状態に戻します。
- [確定]**                                この画面の中で行なった設定内容を有効にして、前の画面に戻ります。
- [キャンセル]**                        この画面の中で行なった設定内容を無効にして、前の画面に戻ります。

メッセージの桁数と行数：

	半角文字桁数	全角文字桁数	行数
ロゴメッセージ	40	20	6
コマーシャルメッセージ	40	20	6
ボトムメッセージ	40	20	6

### 3.8.2 ポイント券

ポイント券を発行する	ポイント券発行をする/しないを規定します。
ポイント印字	ポイントの名称を設定します。半角12文字(全角6文字)
ポイントの%率	ポイントのパーセントを設定します。0.01%から99.99%
ポイント券メッセージ	ポイント券に印字されるメッセージの内容を設定します。

- 【プレビュー】** 印字されるポイント券の簡易的なプレビューを表示します。
- 【初期設定に戻す】** この画面の中で行った設定内容を無効にて、お買い上げのときの状態に戻します。
- 【確定】** この画面の中で行った設定を有効にして、前の画面に戻ります。
- 【キャンセル】** この画面の中で行った設定を無効にして、前の画面に戻ります。

メッセージの桁数と行数：

	半角文字桁数	全角文字桁数	行数
ポイント券メッセージ	40	20	6

### 3.8.3 変更メッセージ

メッセージ変更の内容とスケジュールの設定を行います。同時に2組のメッセージ変更を設定することができます。

- メッセージ** 変更するメッセージのタイプと内容、変更のする/しないを規定します。
- 日付/曜日** メッセージ変更の日付及び曜日を設定します。
- 時刻** メッセージ変更の時刻を設定します。

- 【プレビュー】** 印字されるレシートの簡易的なプレビューを表示します。

- [初期設定に戻す]** この画面の中で行った設定内容を無効にして、お買い上げのときの状態に戻します。
- [確定]** この画面の中で行った設定を有効にして、前の画面に戻ります。
- [キャンセル]** この画面の中で行った設定を無効にして、前の画面に戻ります。

メッセージの桁数と行数：

	半角文字桁数	全角文字桁数	行数
コマーシャルメッセージ	40	20	6
ボトムメッセージ	40	20	6
ポイント券メッセージ	40	20	6

### 3.9 <領収書>

領収書の印字に関する規定をします。

- 領収書のタイトル** 領収書か領収証かを切り替えます。
- 但し書き** 但し書きの内容をプルダウンメニューから選びます。
- ユーザー設定文字列** ユーザー設定を選んだ時は、自分で文字列を設定することができます。半角30文字（全角15文字）×2行
- 税額印字する** 領収書に税抜き金額と税額を印字する/ 印字しないを切り替えます。
- 収入印紙必要額** お買い上げ金額がこの設定値以上の場合に、収入印紙枠を印字します。また、明細レポート内の「領収書 印紙」の項目に集計されます。（この設定値よりお買い上げ金額が小さい場合、「領収書」の項目に集計されます。0円を設定すると、収入印紙枠を印字しません。）
- 領収書ロゴメッセージ** 領収書ロゴメッセージに電子店名スタンプやグラフィックロゴに設定した内容を印字するか、テキスト印字するか規定します。
- 住所・電話番号** 住所・電話番号の内容とテキストで印字、電子店名スタンプやグラフィックロゴに設定した内容で印字、の規定をします。

- [初期設定に戻す]** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、お買い上げのときの状態に戻します。
- [確定]** この画面の中で行なった設定内容を有効にして、前の画面に戻ります。
- [キャンセル]** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、前の画面に戻ります。

メッセージの桁数と行数：

	半角文字桁数	全角文字桁数	行数
住所・電話番号	40	20	3

## 3.10 <点検 / 精算レポート>

点検/ 精算レポートの印字と集計に関する規定と設定をします。「印字・集計」「一括X/Z」の2つのタブがあります。

### 3.10.1 印字・集計

点検/ 精算レポートの印字に関する規定をします。

総売上の印字	明細レポート (固定合計器) 上の「総売上」の文字を設定します。半角12文字 (全角6文字)
純売上の印字	明細レポート (固定合計器) 上の「純売上」の文字を設定します。半角12文字 (全角6文字)
点検/ 精算の個数印字	レポート上の個数を示すシンボル文字を設定します。半角2文字 (全角1文字) 以内 (例: 点、個、枚、ml など)
純売金額に税金を含む	純売り金額に税額を含むか否かを規定します。
現金在高申告の金種入力を強制する	現金在高申告の金種入力を強制するか否かを規定します。
部門別客数の印字/ 非印字	部門別客数を印字するかしないかを設定します。
一括X/Z 時に印字する内容	一括X/Z 時に明細を印字するかしないかを規定します。

**【初期設定に戻す】** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、お買い上げのときの状態に戻します。

**【確定】** この画面の中で行なった設定内容を有効にして、前の画面に戻ります。

**【キャンセル】** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、前の画面に戻ります。

1. 本設定ツールの主な仕様

2. セットアップと環境設定

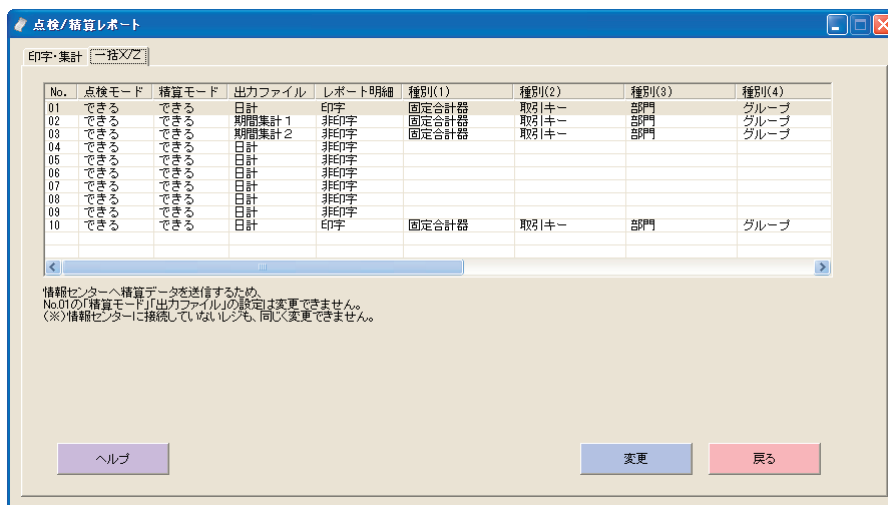
3. レジ側の設定

4. OES側の設定

### 3.10.2 一括X / Z

「一括X / Z」タブをクリックすると、一括X / Zの設定内容一覧を表示します。

目的の項目をダブルクリックすると、その項目の設定画面 (3.10.3 一括X / Z設定の画面) を開きます。



**【変更】** 目的の項目の行を指定して **【変更】** をクリックすると、その項目の設定画面を開きます。

**【戻る】** 前の画面に戻ります。

#### 注意!

※情報センターに精算データを送信するために、No.01 の「精算モード」「出力ファイル」の設定は変更できません。

### 3.10.3 一括X / Z設定

点検/ 精算レポートの印字の制御と種別を規定します。

#### 制御

- 「点検」モードで操作      「点検」モードで操作のできる/ できないを規定します。  
 「精算」モードで操作      「精算」モードで操作のできる/ できないを規定します。

#### 注意!

※売上データをホームページ上で確認するため、この設定変更ができないことがあります。

#### 出力ファイル

出力ファイルを指定します。

#### 注意!

※売上データをホームページ上で確認するため、この設定変更ができないことがあります。

#### レポート明細 種別

レポート明細の印字/ 非印字の切換えをします。  
 種別候補から実行対象を追加、削除します。  
 移動 (順序の入れ替え) も可能です。

#### 注意!

※実行対象を削除すると、削除した種別の売上データが情報センターにアップされなくなり、ホームページで対象の売上を確認できなくなります。

**【初期設定に戻す】** この画面の中で行った設定内容を無効にして、お買い上げのときの状態に戻します。

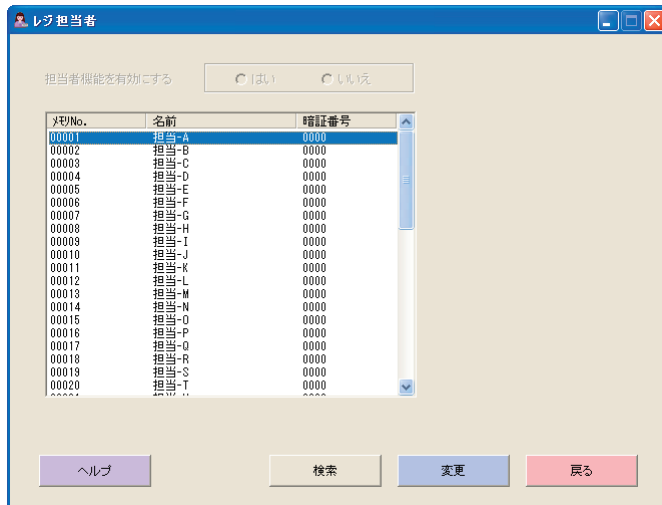
**【確定】** この画面の中で行った設定を有効にして、前の画面に戻ります。

**【キャンセル】** この画面の中で行った設定を無効にして、前の画面に戻ります。

## 3.11 <レジ担当者>

### 3.11.1 担当者一覧

<レジ担当者>をクリックすると、担当者一覧を表示します。目的の担当者をダブルクリックすると、その担当者の名前や担当者番号の設定画面が開きます。



**【検索】** 検索ウィンドウが開きます。メモリ番号や名称で検索が可能です。

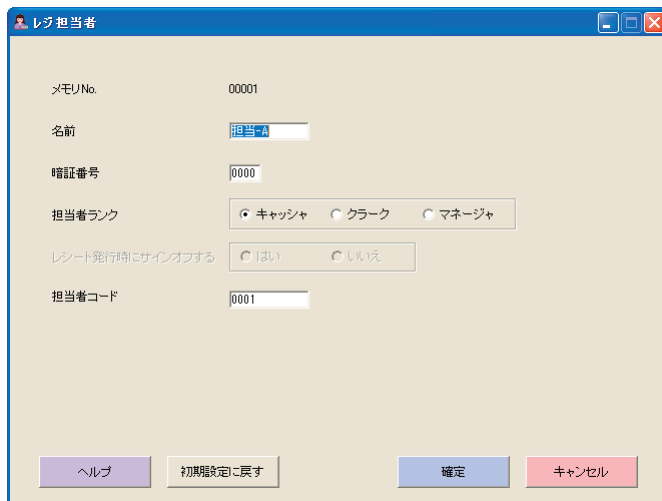
**【変更】** 目的の担当者行を指定し**【変更】**をクリックすると、その担当者の設定画面が開きます。

**【戻る】** 前の画面に戻ります。

### 3.11.2 各担当者

各担当者の名前や担当者番号を設定します。

- 名前** 半角12文字 (全角6文字)以内
- 担当者番号** 担当者ごとに専用の番号を割り当てます (0001 - 9999 :重複をしないこと)。
- 暗証番号** 暗証番号が設定されていると、サインオン時入力が強制されます。
- 担当者ランク** 担当者のランクを規定します。
- 担当者コード** 半角12文字 (全角6文字)以内



**【初期設定に戻す】** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、お買い上げのときの状態に戻します。

**【確定】** この画面の中で行なった設定内容を有効にして、前の画面に戻ります。

**【キャンセル】** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、前の画面に戻ります。

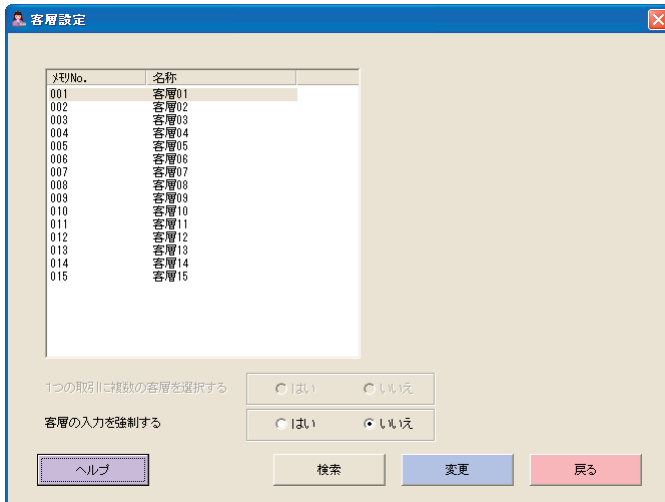
## 3.12 <客層>

### 3.12.1 客層一覧

<客層>をクリックすると、客層一覧を表示します。目的の客層をダブルクリックすると、その客層の名前の設定画面が開きます。(3.12.2 客層設定 参照)

**客層の入力を強制する**

レジ登録時に客層入力を強制する場合は、有効に設定します。



**【検索】** 検索ウィンドウが開きます。メモリ番号や名称で検索が可能です。

**【変更】** 目的の担当者行を指定し**【変更】**をクリックすると、その担当者の設定画面が開きます。

**【戻る】** 前の画面に戻ります。

### 3.12.2 客層設定

各客層の名前を設定します。

**客層名称**

半角12文字(全角6文字)以内



**【初期設定に戻す】** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、お買い上げのときの状態に戻します。

**【確定】** この画面の中で行なった設定内容を有効にして、前の画面に戻ります。

**【キャンセル】** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、前の画面に戻ります。

### 3.13 <全体設定>

レジスターの基本的な動作を規定します。

#### 基本機能/ 強制操作

締め操作前に小計キーを強制する

「小計」キーを押さないと締め操作ができません。

日計明細精算後に一連番号をリセットする

日計明細精算後の次のレシートの一連番号を1から始めるか、精算後もそのまま続けるかを規定します。

キー確認音を鳴らす

キー確認音を鳴らしたり、止めたりします。

PLU の部門リンクを必須とする

PLU を必ず部門にリンクさせるか否かを規定します。

PLU/ スキャンングPLU

スキャンングPLU 開始メモリNo. を設定します。

(OES と連動する場合は3101 にします。またOES をお使いにならない時は:1 ~5000 の間の数値です)

**【初期設定に戻す】** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、お買い上げのときの状態に戻します。

**【確定】** この画面の中で行なった設定内容を有効にして、前の画面に戻ります。

**【キャンセル】** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、前の画面に戻ります。

### 3.14 <オンライン>

この項目は設定できません。

**【初期設定に戻す】** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、お買い上げのときの状態に戻します。

**【確定】** この画面の中で行なった設定内容を有効にして、前の画面に戻ります。

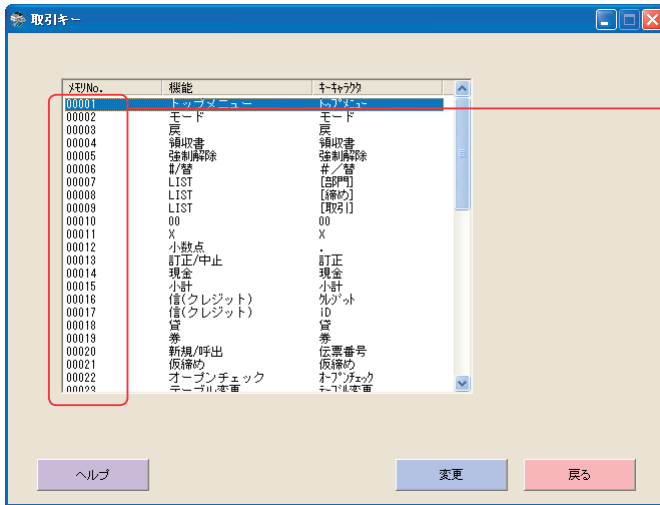
**【キャンセル】** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、前の画面に戻ります。

## 3.15 <取引キー>

### 3.15.1 取引キー一覧

<取引キー>をクリックすると、取引キーの一覧を示します。

目的の取引キーの行をダブルクリックすると、その取引キーの設定画面を開きます。



取引キーファイルのメモリ番号を示す

**【変更】** 目的の取引キーの行を指定して**【変更】**をクリックすると、その取引キーの設定画面を開きます。

**【戻る】** 前の画面に戻ります。

(以下に、一覧表上の「各取引キー行」から設定できる全取引キーごとの設定画面を示します。但し、お使いになっているレジスターのキーボードに無い取引キーには設定できません。)

### 3.15.2 各取引キーが持つ設定

○ 以下の4つの設定項目は頻出しますので、この節で代表して説明します。

**キーキャラクタ**

半角12文字(全角6文字)以内

**「戻」「レジマイナス」モードで操作**

それぞれのモードでキー操作できるか否かを規定します。

**「登録」モードで操作**

登録モードでキー操作できるか否かを規定します。

**IDCで出力する**

該当キーの登録を単品収集(IDC)するかしないかを設定します。

※データ連携サービス(多店舗展開)にて使用します。

設定項目が、「キーキャラクタ」のみの取引キー

強制解除、ENT、操作ガイド、接続、ノーマルレシート、モード切替、STORE、RECALL、リスト、リスト番号、ポイント、トップメニュー、担当者ウインドウ、電子ジャーナル



1. 本設定ツールの主な仕様

2. セットアップと環境設定

3. レジ側の設定

4. OES側の設定

○ また、個々の設定ウインドウの下にあるメニューキーの意味は、以下の通りです。

**【初期設定に戻す】** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、お買い上げのときの状態に戻します。

**【確定】** この画面の中で行なった設定内容を有効にして、前の画面に戻ります。

**【キャンセル】** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、前の画面に戻ります。

これらの説明は、以降の取引キーの説明からは省きます。

設定項目が「キーキャラクタ」、「登録」モードで操作「IDC」の取引キー

#### 領収書発行

設定項目が「キーキャラクタ」、「戻」「レジマイナス」モードで操作、「登録」モードで操作の取引キー

戻し、PLU#、金額、非課税、テーブル番号、伝票呼出、伝票合算、別々会計、オープンチェック、レシートオンオフ、奉仕料非対象、単価照会

設定項目が「キーキャラクタ」、「戻」「レジマイナス」モードで操作、「登録」モードで操作、「IDC」の取引キー

両替（替）、在高申告、新規伝票、伝票番号、顧客番号

※取引キーには設定項目が変更できないものもあります。(00 キー、000 キー、. キー)

### 3.15.3 現金、貸、券

内税額を印字する  
一部入金を認める

預かり金の入力を認める  
釣りの出る預かりを認める

預かり金の入力を強制する

預かり金の最大金額の制限 (左端の数値)

預かり金の最大金額の制限 ("0" の個数)

釣り銭の最大金額の制限 (左端の数値)

釣り銭の最大金額の制限 ("0" の個数)

レシートに税の対象額と内税額を印字します。

締め操作時の一部入金を認めます。(預かり不足でもエラーになりません)

締め操作時の預かり金の入力を認めます。

釣りの発生する預かり操作を認めます。

預かり金を入力しないと、締め操作ができなくなります。

ここで設定した値よりも大きい金額の預かり操作を禁止します。

"00" では制限しない。設定数値例 50,000 円→54 100,000 円→15

ここで設定した値よりも大きい金額の釣り銭となる預かり金額による操作を禁止します。

"00" では制限しない。設定数値 9,000 円→93 3,500 円→設定不可

### 3.15.4 信 (クレジット、iD)

内税額を印字する

小計の最大金額の制限 (左端の数値)

小計の最大金額の制限 ("0" の個数)

レシートに税の対象額と内税額を印字します。

ここで設定した値よりも大きい金額の預かり操作を禁止します。

"00" では制限しない。設定数値例 50,000 円→54 100,000 円→15

### 3.15.5 仮締め

内税額を印字する

キー操作でドロアを開ける

仮締めレシートを発行する

レシートに税の対象額と内税額を印字します。

「仮締め」キーを押したときドロアを開けるか否かを規定します。

「仮締め」キーを押したときレシートを発行するか否かを規定します。

キーキャラクタ	仮締め
「戻」[レジマイナス]モードで操作	<input checked="" type="radio"/> できる <input type="radio"/> できない
「登録」モードで操作	<input checked="" type="radio"/> できる <input type="radio"/> できない
内税額を印字する	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
キー操作でドロアを開ける	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
仮締めレシートを発行する	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
IDCで出力する	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ

### 3.15.6 キャラクタプリント

レシートに印字する

オーダープリント(1)–(3)に印字する

レシートにキャラクタプリント内容を印字するか否かを規定します。

オーダープリント外に印字するか否かを規定します。

キーキャラクタ	RPT
「戻」[レジマイナス]モードで操作	<input checked="" type="radio"/> できる <input type="radio"/> できない
「登録」モードで操作	<input checked="" type="radio"/> できる <input type="radio"/> できない
レシートに印字する	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
オーダープリント(1)に印字する	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
オーダープリント(2)に印字する	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
オーダープリント(3)に印字する	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ

### 3.15.7 万円

キーの種類

万円、五千元、千円の選択をします。

キーキャラクタ	万円
「戻」[レジマイナス]モードで操作	<input checked="" type="radio"/> できる <input type="radio"/> できない
「登録」モードで操作	<input checked="" type="radio"/> できる <input type="radio"/> できない
キーの種類	<input checked="" type="radio"/> 万円 <input type="radio"/> 五千元 <input type="radio"/> 千円

### 3.15.8 入金、出金、釣銭準備、回収

入力できる最大金額の制限 (左端の数値)  
入力できる最大金額の制限 ("0" の個数)

ここで設定した値よりも大きい金額の預かり操作を禁止します。  
"00" では制限しない、設定数値例 50,000 円→54 100,000 円→15

取引キー

キーキャラクタ

「戻」レジマイナスマードで操作  できる  できない

「登録」モードで操作  できる  できない

入力できる最大金額の制限(左端の数値)

入力できる最大金額の制限(0の個数)

IDCで出力する  はい  いいえ

ヘルプ 初期値設定に戻す 確定 キャンセル

### 3.15.9 プラス

金額

6桁以内

課税方式

消費税計算に使用する税テーブルを指定します。  
(<税テーブル>の項目を参照してください)

奉仕料対象にする

奉仕料の計算対象とするか否かを規定します。

最大桁制限

ここで設定した桁数よりも大きい金額を入力しての値増し操作を禁止します。

小計値増し

小計後値増し (プラス) 登録ができるか否かを規定します。

単品値増し

単品後値増し (プラス) 登録ができるか否かを規定します。

取引キー

キーキャラクタ

金額  円

「戻」レジマイナスマードで操作  できる  できない

「登録」モードで操作  できる  できない

課税方式  税テーブル1  税テーブル2  全課税  
 税テーブル3  税テーブル4  非課税  
税テーブル1: 内税5%

奉仕料対象にする  はい  いいえ

最大桁制限

小計値増し  できる  できない

単品値増し  できる  できない

IDCで出力する  はい  いいえ

ヘルプ 初期値設定に戻す 確定 キャンセル

### 3.15.10 マイナス、クーポン

金額	6桁以内
課税方式	消費税計算に使用する税テーブルを指定します。 ( <b>&lt;税テーブル&gt;</b> の項目を参照してください)
奉仕料対象にする	奉仕料の計算対象とするか否かを規定します。
小計が負になることを認める	小計金額がマイナスになるような値引き操作を許します。
最大桁制限	ここで設定した桁数よりも大きい金額を入力しての値引き操作を禁止します。
小計値引き	小計後値引き(マイナス)登録ができるか否かを規定します。
単品値引き	単品後値引き(マイナス)登録ができるか否かを規定します。

### 3.15.11 %-、%+

%率	0, 0.01 - 99.99%
端数処理	計算結果の小数第一位の端数処理方法を規定します。
課税方式	消費税計算に使用する税テーブルを指定します。 ( <b>&lt;税テーブル&gt;</b> の項目を参照してください)
奉仕料対象にする	奉仕料の計算対象とするか否かを規定します。
新たな%率の入力を認める	設定された%率とは別に、%率を入力して割引/割増し登録する事を認めます。 複数の%率を使用する場合、この設定をしておきます。
小計割引(%) / 割増し(%)	小計後割引(%) / 割増し(%) 登録ができるか否かを規定します。
単品割引(%) / 割増し(%)	単品後割引(%) / 割増し(%) 登録ができるか否かを規定します。

### 3.15.12 訂正 / 中止

**取引中止のできる範囲**

取引中止する範囲を規定します。

**置数なしのダイレクト指定訂正の場合**

指定訂正を行単位でするか否かを規定します。

### 3.15.13 後レシート

**発行可能な後レシートの枚数**

発行可能な枚数を規定します。

**締め後の伝票内容をクリアする**

クリアするか否かを規定します。

**ゲストボトムメッセージ印字行数**

"01 ~10" まで入力可能です、"00" では印字しません。

### 3.15.14 #、#/ 替

**ノンアド入力後にモード変更**

この設定をすると、ノンアド入力後に「登録中」となり、モード変更できません。

**オーダープリンタ (1) - (3) に印字する**

オーダープリンタに印字するか否かを規定します。

### 3.15.15 客数

#### 客数の再入力

同じ取引中に2度目の客数入力をしたときの扱いを規定します。

取引キー

キーキャラクタ

「戻」レジマイナスモードで操作  できる  できない

「登録」モードで操作  できる  できない

客数の再入力  許す  許可しない  加算する

IDCで出力する  はい  いいえ

ヘルプ 初期値設定に戻す 確定 キャンセル

### 3.15.16 アレンジ

#### 「点検/ 精算」モードで操作 アレンジテーブル番号

点検/ 精算モードでキー操作できるか否かを規定します。  
アレンジテーブル番号を設定します。(1 ~ 999999)

取引キー

キーキャラクタ

「点検」モードで操作  できる  できない

「精算」モードで操作  できる  できない

「点検/ 精算」モードで操作  できる  できない

「戻」レジマイナスモードで操作  できる  できない

「登録」モードで操作  できる  できない

アレンジテーブル番号

ヘルプ 初期値設定に戻す 確定 キャンセル

### 3.15.17 通貨変換

#### 金額シンボル指定

#### 他国通貨の在高合計器指定

#### 端数処理

#### ADD モード (小数点の位置)

#### ADD (小数点)のシンボル

#### 桁区切りのシンボル

他国通貨の金額シンボルをプルダウンリストから選びます。

他国通貨の在高合計器をプルダウンリストから選びます。

通貨変換時の端数処理を選びます。

小数点以下の桁数をプルダウンリストから選びます。

小数点のシンボルをピリオドかコンマを選びます。

桁区切りのシンボルをピリオドかコンマを選びます。

### 3.15.18 桁解除

#### 金額制限

金額制限も解除するか否かを規定します。

### 3.15.19 設定解除

「顧客番号入力」強制

顧客番号の入力を解除するか否かを規定します。

「客層入力」強制

客層の入力を解除するか否かを規定します。

「客数入力」強制

客数の入力を解除するか否かを規定します。

「テーブル番号入力」強制

テーブル番号の入力を解除するか否かを規定します。

「伝票番号入力」強制

伝票番号の入力を解除するか否かを規定します。

「マイナス締め不可」

負の合計でも締められるか否かを規定します。

### 3.15.20 小計

金額に外税分を含む  
このキーを印字する

小計金額に外税額を含むか否かの規定をします。

このキーを押したときに印字するか否かの規定をします。

### 3.15.21 税抜き小計

このキーを印字する このキーを押したときに印字するか否かの規定をします。

取引キー

キーキャラクタ: 税抜き小計

「戻」/「レジマイナス」モードで操作:  できる  できない

「登録」モードで操作:  できる  できない

このキーを印字する:  はい  いいえ

IDCで出力する:  はい  いいえ

ヘルプ 初期値設定に戻す 確定 キャンセル

### 3.15.22 X

乗算入力順

このキーで乗算登録を行なう場合の、個数と単価の入力順番を規定します。(「金額×個数」の入力順は部門登録でしか使用できません)

端数処理

乗算結果金額の端数処理を規定します。

取引キー

キーキャラクタ: X

「戻」/「レジマイナス」モードで操作:  できる  できない

「登録」モードで操作:  できる  できない

乗算入力順:  個数×金額  金額×個数

端数処理:  四捨五入  切捨て  切上げ

ヘルプ 初期値設定に戻す 確定 キャンセル

### 3.15.23 X/FOR

端数処理

乗算結果金額の端数処理を規定します。

取引キー

キーキャラクタ: X/FOR

「戻」/「レジマイナス」モードで操作:  できる  できない

「登録」モードで操作:  できる  できない

端数処理:  四捨五入  切捨て  切上げ

ヘルプ 初期値設定に戻す 確定 キャンセル

### 3.15.24 割り勘

締め後に割り勘レシートを発行する

締め後に割り勘レシートを発行するか否かに規定をします。

取引キー

キーキャラクタ 印通

「戻」レジマイナスモードで操作  できる  できない

「登録」モードで操作  できる  できない

締め後に割り勘レシートを発行する  はい  いいえ

ヘルプ 初期値設定に戻す 確定 キャンセル

### 3.15.25 客層

客層指定

数値入力指定もしくは、客層01～15までを指定します。

取引キー

キーキャラクタ 客層

「戻」レジマイナスモードで操作  できる  できない

「登録」モードで操作  できる  できない

客層指定 数値入力

ヘルプ 初期値設定に戻す 確定 キャンセル

### 3.15.26 取引中止

取引中止のできる範囲

取引中止のできる範囲の設定を規定します。

取引キー

キーキャラクタ 取引中止

「戻」レジマイナスモードで操作  できる  できない

「登録」モードで操作  できる  できない

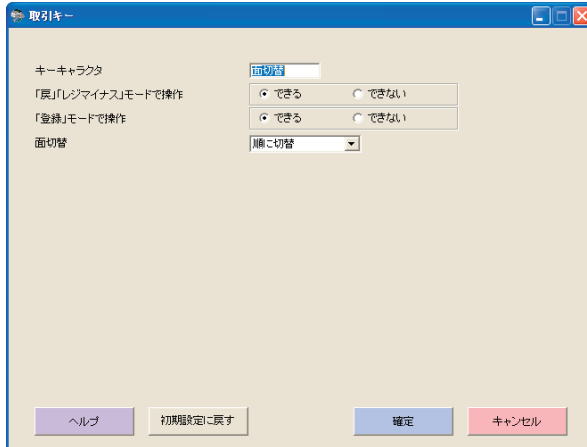
取引中止のできる範囲(TK/ソースのみ)  今回のみ  開から

IDCで出力する  はい  いいえ

ヘルプ 初期値設定に戻す 確定 キャンセル

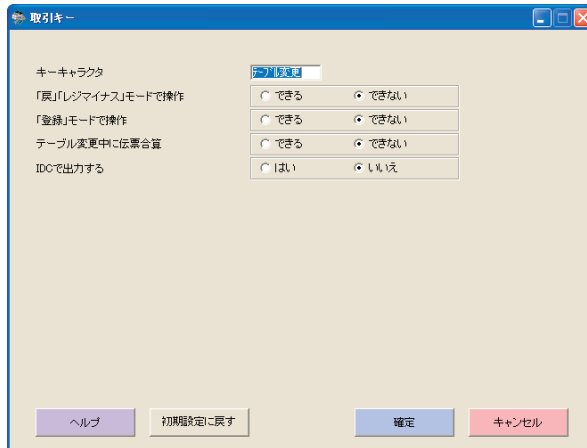
### 3.15.27 面切替

**面切替** 面切替キーの動作を「順に切替」「1面」「2面」～のいずれかに規定します。



### 3.15.28 テーブル変更

**テーブル変更中に伝票合算** テーブル変更中に伝票を合算するか否かを規定します。



### 3.15.29 ポイント値引き

**課税方式**

消費税計算に使用する税テーブルを指定します。  
(<税テーブル>の項目を参照してください)

**奉仕料対象にする**

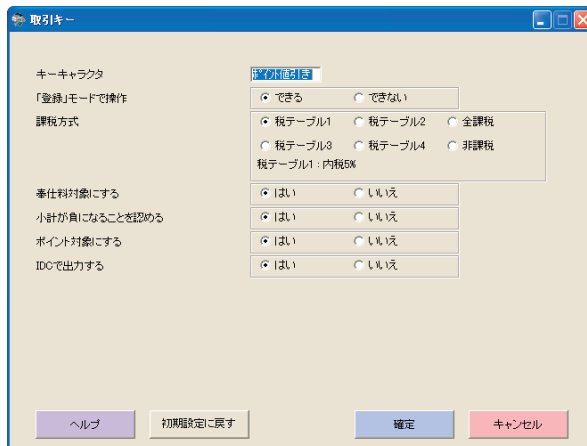
奉仕料の計算対象とするか否かを規定します。

**小計が負になることを認める**

小計金額がマイナスになるような値引き操作を許します。

**ポイント対象にする**

ポイント値引きの取引がポイント対象になるか否かを規定します。



## 3.16 <税テーブル>

税金計算用テーブルと税金に関するレシート/ ジャーナルの印字を規定します。  
お買い上げ後には、内税がテーブル1、外税がテーブル2に設定されています。

### 税テーブル1~4

税タイプ	内税 (内掛け)か外税 (外掛け)かを規定します。
税率	0, 0.01 ~99.9999%
端数処理	税金の小数点第一位の端数処理を規定します。
課税対象額名称	レシート/ ジャーナル上の「内税対象計」や「外税対象額」部の名称を変更します。 半角12 文字以内
税金名称	レシート/ ジャーナル上および明細レポート上の税金行の名称を変更します。 半角12 文字以内

### 印字制御

非課税合計額	レシート/ ジャーナル上の「非課税合計」行の印字/ 非印字を切り替えます。
課税対象額	レシート/ ジャーナル上の「内税対象計」や「外税対象」行の印字/ 非印字を切り替えます。
税率	レシート/ ジャーナルおよび明細レポート上の税金行の税率の印字/ 非印字を切り替えます。
課税シンボル	税テーブルに対応した課税シンボルの印字/ 非印字を切り替えます。

**【初期設定に戻す】** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、お買い上げのときの状態に戻します。

**【確定】** この画面の中で行なった設定内容を有効にして、前の画面に戻ります。

**【キャンセル】** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、前の画面に戻ります。

### 注意!

※税タイプを規定すると、課税対象額名称と税金名称が初期設定の名称に戻ります。これらの名称を変更する場合は、税タイプを決定した後に変更してください。

## 3.17 <税予約テーブル>

消費税改定が行なわれた場合に税タイプ・税率を設定します。変更日の設定を行なうと、変更当日に電源を入れたときに税テーブルの内容が書き換えられます。

### 税テーブル1~4

税率 0, 0.01 - 99.9999%

### 税テーブル変更日

変更日 税予約テーブルに設定された内容を有効にする日付を設定します。

**【初期設定に戻す】** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、お買い上げのときの状態に戻します。

**【確定】** この画面の中で行なった設定内容を有効にして、前の画面に戻ります。

**【キャンセル】** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、前の画面に戻ります。

#### 注意!

※課税対象額名称、税金名称、端数処理の設定は予約できません。これらを変更する場合は、予約内容がレジに書き換えられた後で、改めて「税テーブル」設定画面にて設定してください。

#### 注意!

※税タイプには、「税テーブル」で現在設定されている税タイプが予約されます。本設定ツールからは、税タイプを変更することはできません。

1. 本設定ツールの主な仕様

2. セットアップと環境設定

3. レジ側の設定

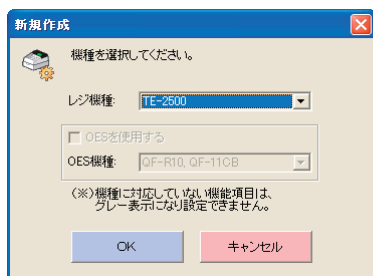
4. OES側の設定

## 3.18 ファイル

本章では、ネットレジ設定データの作成・保存・呼出、および外部システムとのデータの受け渡しについて記載します。

### 3.18.1 <新規作成>

利用するネットレジの機種を選択します。機種を選択して<OK>を押下すると、指定されたネットレジの機種の各初期設定が自動的に作成されます。自動作成後は、各機能（ボタン）を利用して、利用するネットレジの設定を変更します。

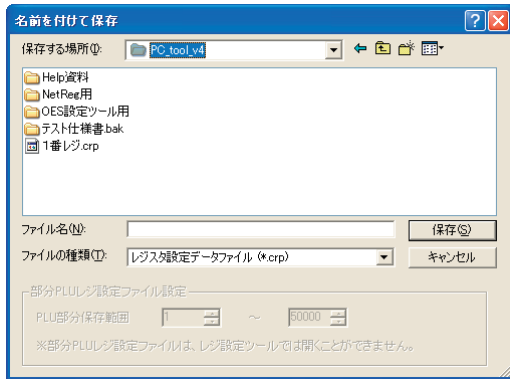


下表の機能が使用できます。

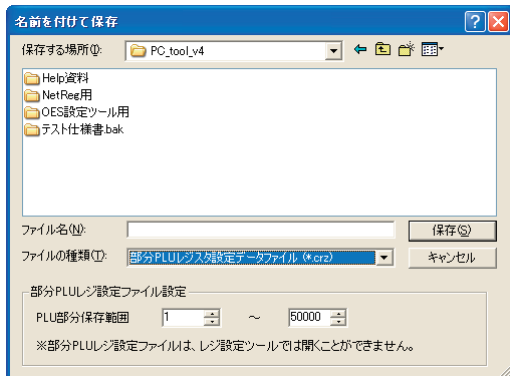
区分	機能（ボタン）名称	QT-6000
商品設定	部門	○
	PLU	○
	スキャニングPLU	○
	時間帯別アイテム選択	○
	グループ	○
印字設定	レシート/ジャーナル	○
	レシートメッセージ	○
	領収書	○
	点検/精算レポート	○
その他の設定	レジ担当者	○
	客層	○
基本設定	全体設定	○
	オンライン	○
	取引キー	○
税金設定	税テーブル	○
	税予約テーブル	○
画像/音声	画像/音声の設定	○
ファイル	取込み	○
	書出し	○
	CVS 取込み	○
	CSV 書出し	○
	ヘルプ	○
ホストからのOESデータ設定データの配信		○

### 3.18.2 <名前を付けて保存>

各機能（ボタン）を利用して、利用するネットレジの設定を変更後、名前を付けてファイルを保存します。保存する場所とファイル名を指定して自動的に作成されます。自動作成後は、各機能（ボタン）を利用して、利用するネットレジの設定を変更します。

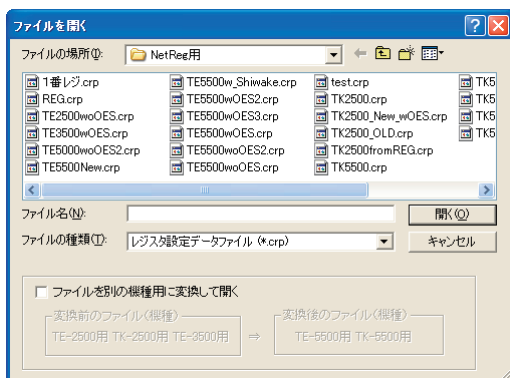


ファイルの種類は、通常は「レジスタ設定データファイル (\*.crp)」形式を利用しますが、「部分PLUレジスタ設定データファイル (\*.crz)」形式を選択可能です。この形式は設定したPLUの一部分の（連続するレコードNo. で範囲を指定された）データとその他設定データを1つの設定データにまとめて保存します。



### 3.18.3 <開く>

保存したレジスタ設定データファイルを開いて、再度、設定編集をする場合に利用します。ファイルの場所とファイル名を指定して<開く>ボタンを押下すると、レジスタ設定データファイルを読み込みます。



※ファイルを別の機種用に変換して開く：

QT-6000 からの、またはQT-6000 へのレジ設定ファイルの変換はできません。

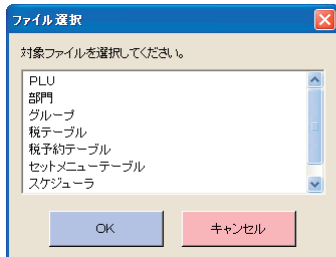
### 3.18.4 <上書き保存>

保存したレジスタ設定データファイルを開いて、設定編集後に同じファイルの場所とファイル名で保存する場合に利用します。但し、新規作成後、上書き保存を押下すると、名前を付けて保存と同じ動作になります。

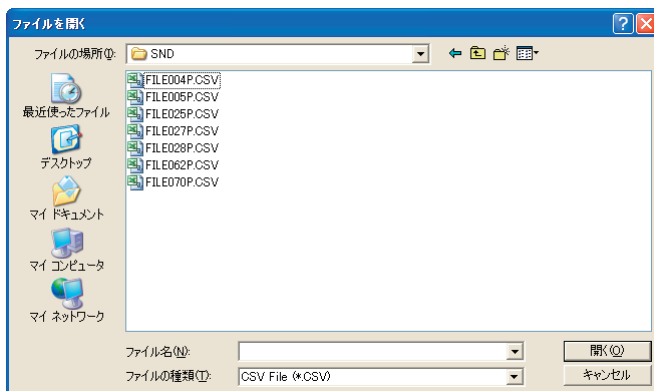
### 3.18.5 < CSV 取込み >

<CSV 取込み>機能は、本設定ツールに対してCSV ファイルのデータを読み込む機能です。対象のファイル:

- ・PLU、部門、グループ、セットメニューテーブル
- ・税テーブル、税予約テーブル、スケジューラ
- ・PLU バッチメンテナンス
- ・顧客



対象ファイルを選択して [OK] ボタンを押下します。



ファイルを指定して [開く] ボタンを押下します。

#### ファイルレイアウトについて

固定長のテキスト形式のデータです。レコードNo. 以外はダブルコーテーション " " でデータを囲みます。

#### <PLU>

- ① レコードNo. :
- ② 商品コード (スキャニングコード) :  
左詰めで、チェックデジットがあるものはチェックデジットも入力します。  
右側の空きエリアには全てキャラクターの'E' (大文字)で埋めます。  
(例)商品コード12345678 は"12345678EEEEEE"と入力します。
- ③ 商品名称 :半角20 文字、全角10 文字
- ④ 設定 :消費税等の情報を設定します。
- ⑤ リンク :  
リンク先グループのメモリ番号 (2桁)  
リンク先部門のメモリ番号 (2桁)
- ⑥ 単価 :6桁
- ⑦ セットメニューリンク :セットメニュー番号 (2桁)
- ⑧ 更新日
- ⑨ フラグ :未使用

(データ例)

```
C","n:P0004"
"H","26","01""0000","220204","1015","0001","00","00","00000","00000","00000","00000"
"F","FILE004","P","P","0001"
00001,"0000000000000000","PLU00001", "00000000","0099","000000","00","0000","00"
00002,"0000000000000000","PLU00002", "00000000","0099","000000","00","0000","00"
00003,"0000000000000000","PLU00003", "00000000","0099","000000","00","0000","00"
00004,"0000000000000000","PLU00004", "00000000","0099","000000","00","0000","00"
①           ②           ③           ④           ⑤           ⑥           ⑦           ⑧           ⑨
```

注意：ヘッダ部（3行）は無くても読み込み可能です。

#### < 部門 >

- ① レコードNo.:
- ② 部門名称：半角20文字、全角10文字
- ③ 設定：消費税等の情報を設定します。
- ④ リンク：
  - リンク先グループのメモリ番号（2桁）、未使用（2桁）
- ⑤ 単価：6桁

(データ例)

```
C","n:P0005"
"H","26","01""0000","220204","1015","0001","00","00","00000","00000","00000","00000"
"F","FILE005","P","P","0001"
00001, " 部門01", "00000000", "0000", "000000"
00002, " 部門02", "00000000", "0000", "000000"
00003, " 部門03", "00000000", "0000", "000000"
00004, " 部門04", "00000000", "0000", "000000"
①           ②           ③           ④           ⑤
```

注意：ヘッダ部（3行）は無くても読み込み可能です。

#### < グループ >

- ① レコードNo.:
- ② グループ名称：半角20文字、全角10文字

(データ例)

```
C","n:P0006"
"H","26","01""0000","220204","1015","0001","00","00","00000","00000","00000","00000"
"F","FILE006","P","P","0001"
00001, " グループ01", "
00002, " グループ02", "
00003, " グループ03", "
00004, " グループ04", "
①           ②
```

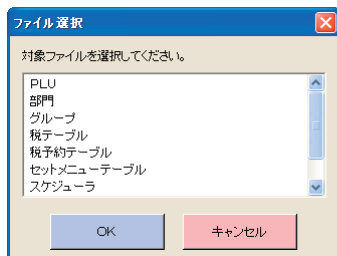
注意：ヘッダ部（3行）は無くても読み込み可能です。

### 3.18.6 < CSV 書出し >

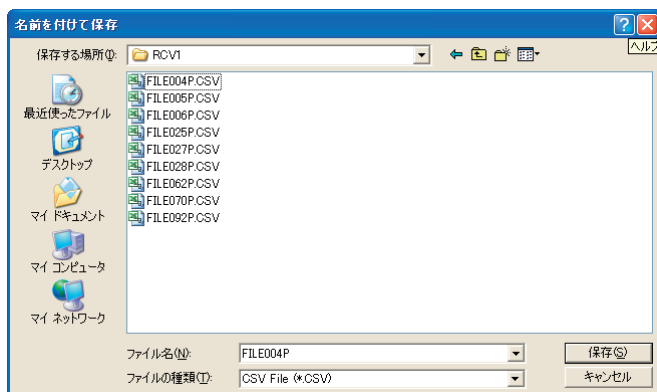
< CSV 書出し >機能は、レジ設定ツールで編集したデータを書き出す機能です。対象ファイルを選択して出力します。ファイルレイアウトは< CSV 取込み >と同じです。

対象のファイル:

- ・PLU、部門、グループ、セットメニューテーブル
- ・税テーブル、税予約テーブル、スケジューラ
- ・PLU バッチメンテナンス
- ・顧客



対象ファイルを選択して [OK] ボタンを押下します。



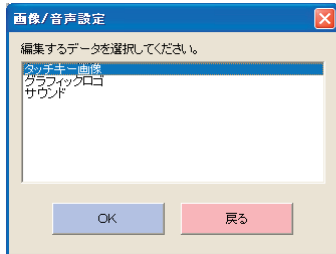
名前を指定して [保存] ボタンを押下します。

## 3.19 <画像 / 音声>

<画像 / 音声>機能では、サウンドの設定、グラフィックロゴの設定、タッチキー画像のレジスタ用ファイルへの変換を行いません。それぞれのファイルの一部を変更する場合でもファイルの全部を作りなおしてください。

### 対象ファイルの選択

- サウンド** サウンドファイルに設定したい内容（音）を取り込む画面に進みます。  
**グラフィックロゴ** グラフィックロゴに設定したい画像を取り込む画面に進みます。  
**タッチキー画像** タッチキー画像に設定したい画像を取り込む画面に進みます。

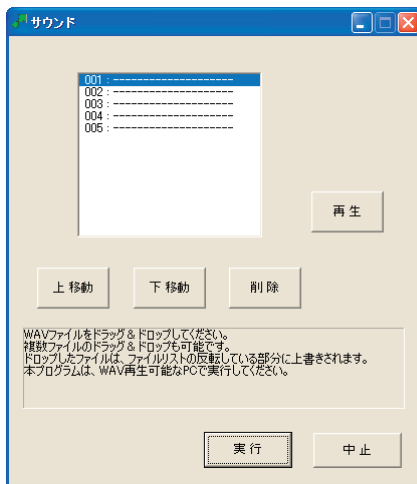


- [OK]** この画面の中で指定したメニューに進みます。  
**[中止]** この画面の中で行なった操作内容を無効にして、前の画面に戻ります。

### 3.19.1 サウンドの設定

サウンドを選ぶと、以下の画面が表示されます。パソコンに予めサウンド用.wav ファイルを入れておく必要があります。(サウンド1～5をどのような操作時に鳴らすかは、レジスタの全体設定(4022) サウンドにて規定します) 対象ファイルをウィンドウにドラッグドロップし、再生ボタンを押します。良ければ実行を押します。

- 上移動** 設定した音源を上レコードに移動します。  
**下移動** 設定した音源を下レコードに移動します。  
**削除** 設定した.wav ファイルを削除します。  
**再生** 設定した.wav ファイルを再生します。



- [実行]** この画面の中で行なった操作内容を有効にして、前の画面に戻ります。  
**[中止]** この画面の中で行なった操作内容を無効にして、前の画面に戻ります。

※使用するwav ファイルはサンプリング11.025/22.050/44.100 kHz, 16bit, Mono のファイルです。

### 3.19.2 グラフィックロゴの設定

グラフィックロゴの設定を選ぶと、以下の画面が表示されます。この画面に入る前に、パソコンに予めグラフィックロゴ用.bmp ファイルをマイピクチャフォルダに入れておく必要があります。

それぞれのロゴデータは縦 168/横 448 ドットのbitmap ファイルです。

出力ウィンドウでロゴの場所を選び、ロゴファイル一覧の中のイメージを選び追加を押します。プレビューで確認してよければ実行を押します。

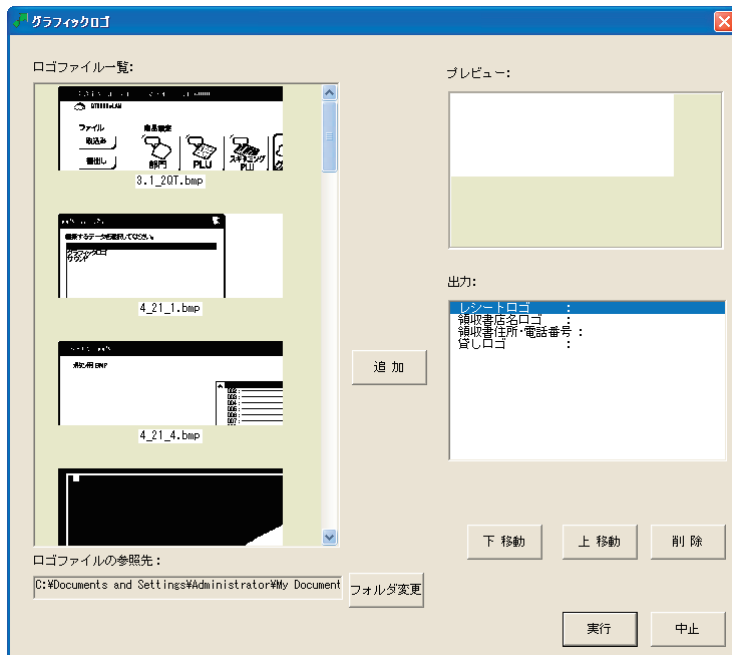
**上移動** 設定した画像を上レコードに移動します。

**下移動** 設定した画像を下レコードに移動します。

**削除** 設定した.bmp ファイルを削除します。

**追加** 指定した.bmp ファイルをグラフィックロゴに設定します。

**【フォルダ選択】** フォルダ選択画面が出ますので、イメージを入れたフォルダを選択します



**【実行】** この画面の中で行なった操作内容を有効にして、前の画面に戻ります。

**【中止】** この画面の中で行なった操作内容を無効にして、前の画面に戻ります。

○グラフィックロゴ設定後、レジスターからプリンターへの転送を行なってください。

### 3.19.3 タッチキー画像の設定

タッチキー画像の設定を選ぶと、以下の画面が表示されます。この画面に入る前に、パソコンに予めタッチキー画像用.bmp ファイルを入れておく必要があります。

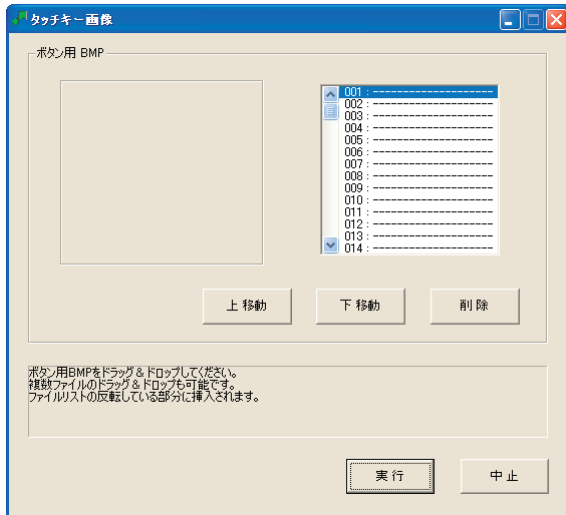
設定したいタッチキーイメージを設定したい画像リンク番号にドラッグドロップします。プレビューで確認してよければ実行を押します。

画像は普通サイズキー :46 x 66、横倍サイズキー :46 x 138、縦倍サイズキー :98 x 66、縦横倍サイズキー :98 x 138 ドットのbitmap 形式です。(それぞれ縦/横のサイズ)

**上移動** 設定した画像を上レコードに移動します。

**下移動** 設定した画像を下レコードに移動します。

**削除** 設定した.bmp ファイルを削除します。



**【実行】** この画面の中で行なった操作内容を有効にして、前の画面に戻ります。

**【中止】** この画面の中で行なった操作内容を無効にして、前の画面に戻ります。

**CXDNEXT  
CASIO®**